

# 日本旅行と日旅連 強固な連携で未曾有の危機乗り越える

日本旅行協定旅館ホテル連盟会長

桑島 繁行氏



日本旅行協定旅館ホテル連盟(日旅連)は令和3年度通常総会を3月4日に東京で開催予定だったが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言発出の期間措置により、書面での総会に変更した。総会開催に合わせて行った日本旅行、日旅連両トップの恒例の対談は、今年も桑島繁行・日旅連会長(北海道・北見市知床ホテル&リゾート会長)が地元の北海道からリモートで参加する。新たな様式で実施。コロナ禍を乗り越えるための両者の連携策を語ってもらった。



日本旅行代表取締役社長

堀坂 明弘氏

【会社】日本・森田 淳 新型コロナウィルスの感染拡大で、旅行業界は現在も厳しい状況に置かれている。まず堀坂社長から、昨年からの現在までの振り返りを。

堀坂 当社は今年で創業116年。過去の歴史を見ると、第2次世界大戦のときにいったん営業停止を余儀なくされたことがあったが、今はそれに匹敵する、まさに戦時下と言っても過言ではない。

## 新しい観光の在り方を共に議論

私自身もJRW(日本時代から、阪神淡路大震災、SARS、リーマンショック、東日本大震災)と、多くの危機を経験してきた。これらの時代も大変だったが、今回はそれを上回るさらに厳しい状況だ。

DXの推進は、本年度の事業計画でも明記している。その必要性が改めて明らかになり、同時に加速度的に進めていかなければならない。

桑島 昨年は年初から新型コロナウイルスへの対応に追われ、1年延期と捉えていたが、1年延期と捉えてしまった。当たり前だが、大変残念な思いをした。会



対談は東京の日本旅行本社と北海道をウェブ会議システムで結び実施

## 安心して楽しめる旅行づくりを

人の流動を全て止めてしまったら、感染リスクはゼロになるかもしれない。しかし、経済がどれだけ影響を受けるか計り知れない。

桑島 旅館業界で新型コロナウィルス感染防止に対応するガイドラインを作った。われわれはしっかりと守るとともに、それ以外の施設でも独自の対策を講じている。お客様に対して、観光庁が作成した「新しい旅のエチケット」

わかれがもつ、力をいれるのが、DPOsの取組み。旅行会社でいち早くDPO宣言を行い、推進している。例えば7月目標の一つ、気候変動対策にリンクするカーボネutralな環境問題への対応。これらの問題を考え、この業界の課題を共有し、お互いの発展にも結び付けた

4面に続く

## 日旅連総会特集

3〜8面

### 日旅産業は安心・安全と快適な空間をお客様目線で提案していきます

感染拡大防止の水際対策 非接触でスピーディーに体温を検知!!

非接触式体温検知器

喫煙ブース

オゾン生成機

見苦しくない透明のマスク マスククリアシールド

タケテックスクリーン

クレベリンPro 置き型20ml用

お問い合わせ・資料のご請求は

お客様目線で お客様のためのソリューションパートナー

日本旅行 NIPPON TRAVEL AGENCY

日旅産業

オペレーションセンター

☎0120-038-900

FAX 0120-035-850

☎0120-062-720

FAX 0120-066-850 (大阪・和歌山地区)

- 【安全・安心のためのサポート】
- 衛生用品のご提案
  - 検温器設置のご提案
  - パネル設置のご提案
  - 災害時における備えのご提案
- 【お客様の満足度アップのためのサポート】
- 除菌・消臭のご提案
  - 3密回避のご提案
  - 分煙化のための喫煙ブースの設置のご提案
  - Wi-Fi設置のご提案
  - SDGsへの取組みのご提案
- 【集客力アップと売上アップのためのサポート】
- バリアフリーのご提案
  - ワーケーションのご提案
  - 接触回避のご提案
  - キャッシュレス化のご提案